学校番号	112

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学総合演習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新編　数学Ⅲ（数研出版）						
副教材等	改訂版　ベーシックスタイル　数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C〔ベクトル〕受験編(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自分で積極的に取組み、しっかりと自分のものとしていくことが重要です。
・数学Ⅲだけでなく、数学ⅠＡⅡＢの復習もおこないますが、授業でできる時間は限られているので、自ら進んで取り組んでいかないとマスターできません。自主性・積極性に期待します。
・授業を効率的に活用できるように、各学期前に単元の基本事項を教科書等で必ず確認しておくこと。授業の時に、そこの範囲の定義・基本要素・定理を知らない、ということでは困ります。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
問題解法の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに表現・処理したりする技能を身につける
【思考力、判断力、表現力等】基本的な考え方を組み合わせて使い、問題を統合的・発展的に考察する力を養う
【学びに向かう力、人間性等】
粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を身につける

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察することができる。適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり解決の過程や結果を批判的に考察し判断することができる。	数学のよさを認識し、数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	関数/命題・2次関数・図形と計量	[数学Ⅲ] 1. 分数関数 2. 無理関数 3. 逆関数と合成関数 [数ⅠAⅡB] 数と式 集合と命題 2次関数 図形と計量	a:分数関数・無理関数・逆関数・合成関数の分析の基本的な意味を理解し、値を求めたりグラフを描いたりできる。 b:関数を多面的に捉えて、問題を考察できる。 c:逆関数・合成関数の数学的な概念を理解して応用して使いこなせる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	振り返りシート ワークシート 提出プリント
	極限/データの分析・確率。図形の性質	[数学Ⅲ] 1. 数列の極限 2. 無限逃避数列 3. 無限級数 4. 関数の極限(1) 5. 関数の極限(2) 6. 三角関数と極限 7. 関数の連続性 [数ⅠAⅡB] データの分析 場合の数と確率 図形の性質 数学と人間の活動	a:教科書の基本事項を理解し、自分で説明できる。 b:基本内容を各課題に適用させ使うことができる。 c:多面的に考え、それを発展させ、応用して使いこなせる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	振り返りシート ワークシート
2学期	関数・極限/方程式・関数・微分法・積分法	[数学Ⅲ演習] 数列・関数の極限 導関数 いろいろな関数の導関数 [数ⅠAⅡB] 式と証明 複素数と方程式 三角関数 指数関数と対数関数 微分法と積分法	[数学Ⅲ][数ⅠAⅡB] a:教科書の基本事項を理解し、自分で説明できる。 b:基本内容を各課題に適用させ使うことができる。 c:多面的に考え、それを発展させ、応用して使いこなせる。	定期考査 小テスト 夏休み課題	定期考査 提出ノート	振り返りシート ワークシート 夏休み課題

	微分法・積分法／数列・統計・ベクトル	[数学Ⅲ] 不定積分 定積分 定積分の応用 [数ＩＡⅡBC] 数列 統計的な推測 ベクトル	[数学Ⅲ][数ＩＡⅡBC] a:教科書の基本事項を理解し、自分で説明できる。 b:基本内容を各課題に適用させ使うことができる。 c:多面的に考え、それを発展させ、応用して使いこなせる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	振り返りシート ワークシート
3学期	発展	補充問題 課題発展学習	a:教科書の基本事項を理解し、自分で説明できる。 b:基本内容を各課題に適用させ使うことができる。 c:多面的に考え、それを発展させ、応用して使いこなせる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート	振り返りシート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度